慶雲寺報

◎ＮＥＷＳ

＊11／4～7　境内植木整備

慶雲寺護持会の事業として、施食会を前に、本堂前のイトヒバや山門周りの木々を中心に、植木屋さんに手入れをお願いしました。

さっぱりとした姿で、施食会にお参りの皆様を迎えることが出来ました。

＊11／16　山門施食会

近隣の和尚さま十数名に読経をたまわり、お檀家の皆様のご先祖供養である〈施食会（せじきえ）法要＝おせがき〉が、営まれました。

今年は水曜日。平日にもかかわらず、本堂に入りきれないほど大勢の方にお参りいただきました。中には、お仕事を午後休みで駆けつけてくださった方も…。数多くのお参りの方々の姿を見て、諸準備の苦労が報われた思いがいたしました。

～～お忘れではないですか？～～

都合でお参りできなかった方へ

御供養の済んだお塔婆が、本堂に残っております。十二月半ばまでは保管いたしますが、それ以後はお焚き上げとさせていただきます。

なるべく早めにお寺へお越しいただき、ご当家のお塔婆をお受けください。

◎行事のご案内

＊年越し二年参り

去り行く年と新たに来る年の、二年にまたいだお参りを「年越し二年参り」と申します。

大晦日～元旦０時にかけて除夜の鐘。そのあと、新年を迎えた法要を本堂で営みます。客殿では甘酒を用意しております。

そして今年は、

参道をキャンドルライトアップ！

「年越し二年参り」に合わせ、ささやかながら、参道をキャンドルライトアップすることを予定しております（荒天時は中止）。

菩提寺の本尊さまへ、誰よりも早い新年のご挨拶とお願いごと…。毎年、決まった初詣の予定がおありでしょうが、今年はお寺に行ってみませんか？

◎平成十八年度年回表

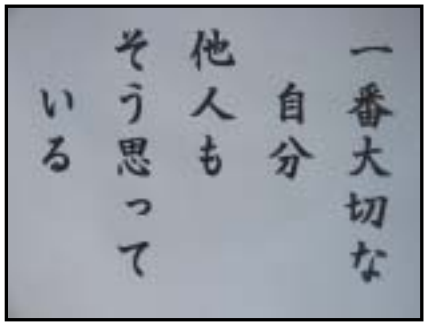
来年度年忌にあたるご先祖様は、左表の通りです。

一周忌	平成十七年没	
三回忌	平成十六年没	
七回忌	平成十二年没	
十三回忌	平成六年没	
十七回忌	平成二年没	
二十三回忌	昭和五十九年没	
二十七回忌	昭和五十五年没	
三十三回忌	昭和四十九年没	

※該当するお宅には、年明けに通知を差し上げます。

◎伝道掲示板から

お釈迦さまは、古い仏典の中で**「どの方向に心を向けて探しても、自分より愛しいものは見出せない。同様に、他人にとってもそれぞれの自己は愛しい。」**と述べています。



我が身かわいさを認めつつも、それゆえに他を傷つけてはならないと戒めます。

俺さえ良ければよい。他人がどうなろうと構わない。独り善がりに陥りがちな私たち人間ではありますが、**「他を自分に引き当てて考えなさい。」**と仏典は続きます。他人がどうあろうと…ではいけません。自分に引き当てるとするならば、自分が我が身をかわいい分だけ、「相手の我が身」もかわいがらなくてはならない。いろいろな場面で、相手の立場に立ちながら思いを巡らす。相手の気持ちに寄り添っていく。

殺伐とした現代かもしれませんが、これらを少しずつでも積み重ねていければ、人の命を簡単に奪うことも無くなるでしょうし、一人ひとりが、気持ち良く過ごすことの出来る世の中を作っていけるのではないでしょうか？

◎平成十七年度

初穂米献供功徳主

為　当家先祖代々報恩感謝

斎藤　隆一　殿（久　部）
斎藤　東一　殿（東　野）
真野　金六　殿（東　野）

十月十日以降分
献供順